



CHARM

BUSINESS REPORT 2026
第42期 第2四半期(中間期) 株主通信

2025年7月1日~2025年12月31日



株主の皆さまへ

確かな手ごたえとともに更なる成長を目指して



株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに「第42期 第2四半期株主通信」をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

当社は、当上半期においては6ホームを運営に加え、グループとして運営ホーム数は111ホーム、居室数は7,509室（2025年12月31日現在）となりました。当下半期においては事業譲受1ホームを含む4ホームを開設し、引き続きM&Aを積極的に行い、地域の介護ニーズに応じてまいります。

働き方改革の一環として取り組み中であります「選択的週休3日制度」は、スタッフの多様な働き方を可能とし、選択したスタッフの大多数が継続を希望しています。ステークホルダーの皆さまからも高く評価いただき、採用面では既に今期の目標採用人数を上回る見込であり、募集をストップするほどの反響がありました。

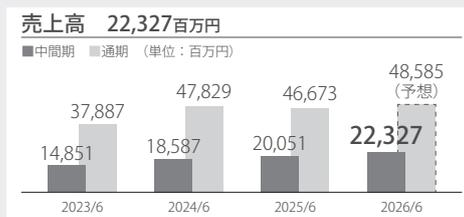
引き続き社会に広く貢献できるよう努めてまいりますので、株主さまをはじめとするすべてのステークホルダーの皆さまにおかれましては、末永くご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役会長兼CEO 下村 隆彦

財務ハイライト

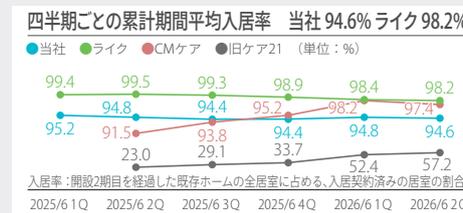
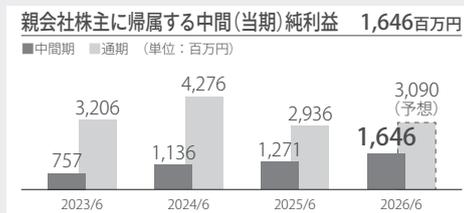
介護事業 ■当社「既存介護付ホーム」は、開設2年以上経過し新たに「既存介護付ホーム」に加わったホームの入居が着実に進み、売上前期比+1,836百万円（+12.9%）、生産性向上による利益率上昇がインフレと賃上げ（ベースアップ+定期昇給）実施の影響を上回り、営業利益において前期比+472百万円（+19.0%）と高い成長を継続■開設1~2年未満の当社「2年目ホーム」は、すでに複数ホームが満室で順調に推移。開設1年未満の当社「新設ホーム」も開設2ヶ月で入居率70%を超えるホームもあり好調。前期にケア21社よりM&A取得したホームは、当社の営業ノウハウにより入居が好調。
■連結子会社において、株式会社ライクは前期M&A取得の1ホームの入居が進むとともに、生産性向上も進み増収増益。CMケア株式会社はほぼ満室であるが、生産性向上による利益率上昇の余地あり。

その他事業 ■連結子会社グッドパートナーズによる事業は、前第2四半期が決算期変更により8ヶ月決算であったため、見た目は減収減益であるものの、2024年11月開設のホスピス「アテニティ玉川学園」が順調に推移し、実質的には増収増益。■不動産事業は、第4四半期に売却予定の開発案件1件の工事が予定どおり進捗。物件の売却先との契約手続きを粛々と進行中



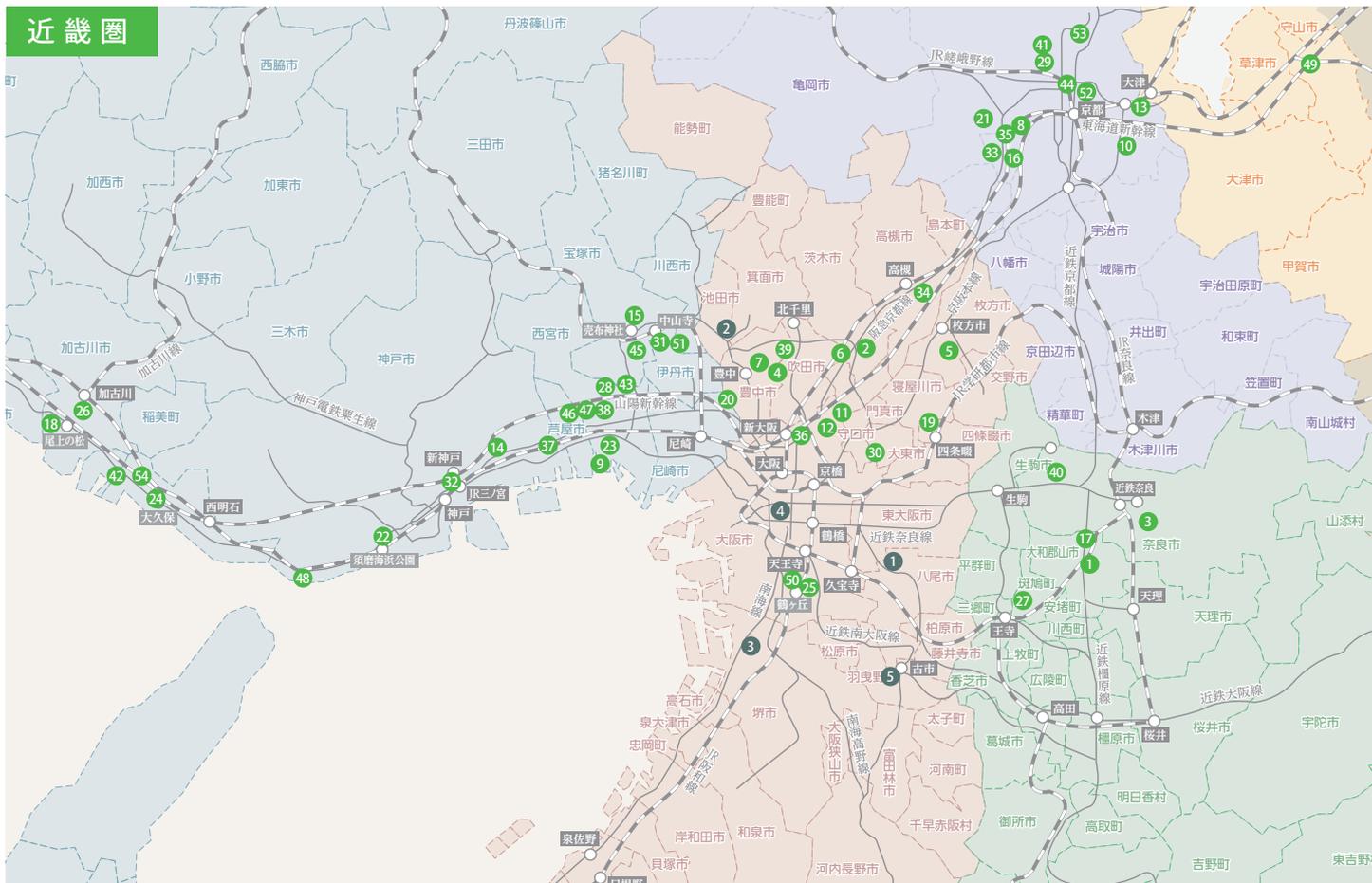
中間連結貸借対照表の要旨 (単位:百万円)

前期末 (2025年6月30日現在)		当中間期末 (2025年12月31日現在)	
有形固定資産	16,492	有形固定資産	18,052
無形固定資産	2,613	無形固定資産	2,526
投資	1,403	投資	11,527
その他の資産	1,403	その他の資産	11,527
資産合計	52,414	資産合計	53,182
流動負債	23,582	流動負債	24,089
固定負債	8,153	固定負債	7,725
負債合計	31,736	負債合計	31,815
株主資本	20,650	株主資本	21,201
純資産合計	20,678	純資産合計	21,367



負債・純資産の部

前期末 (2025年6月30日現在)		当中間期末 (2025年12月31日現在)	
流動負債	23,582	流動負債	24,089
固定負債	8,153	固定負債	7,725
負債合計	31,736	負債合計	31,815
株主資本	20,650	株主資本	21,201
純資産合計	20,678	純資産合計	21,367



- 1 チャームやまところりやま
- 2 チャーム南いばらき
- 3 チャーム奈良公園
- 4 チャームスイート緑地公園
- 5 チャーム枚方山之上
- 6 ルナハート千里 丘の街
- 7 チャームヒルズ豊中旭ヶ丘
- 8 チャームスイート京都桂川
- 9 チャームスイート西宮浜
- 10 チャーム京都山科
- 11 チャーム東淀川瑞光
- 12 チャーム東淀川豊里
- 13 チャーム京都音羽
- 14 チャームスイート神戸摩耶
- 15 チャームスイート宝塚売布

- 16 チャーム長岡京
- 17 チャーム郡山九条
- 18 チャーム加古川尾上の松
- 19 チャーム四條畷
- 20 チャーム尼崎東園田
- 21 チャームスイート京都桂坂
- 22 チャーム須磨海浜公園
- 23 チャーム西宮用海町
- 24 チャーム明石大久保駅前
- 25 チャーム南田辺
- 26 チャーム加古川駅前
- 27 チャーム奈良三郷
- 28 チャームスイート仁川
- 29 チャームスイート京都立本寺
- 30 チャーム鶴見緑地

- 31 チャームスイート宝塚中山
- 32 チャームスイート神戸北野
- 33 チャーム長岡天神
- 34 チャームスイート高槻藤の里
- 35 チャームスイート向日町
- 36 チャーム新大阪淡路
- 37 チャームプレミア御影
- 38 チャーム西宮上ヶ原
- 39 チャームスイート千里津雲台
- 40 チャームスイート奈良学園
- 41 チャームスイート京都紫野
- 42 チャーム明石西二見
- 43 チャームスイート仁川弐番館
- 44 チャームプレミア京都烏丸六角
- 45 チャームスイート宝塚小浜

- 46 チャームスイート夙川
- 47 チャームスイート苦楽園
- 48 チャームスイート神戸垂水
- 49 チャーム栗東
- 50 チャームスイート北畠
- 51 チャーム池田満寿美町

グループ会社 株式会社ライク 運営ホーム

- 1 花咲
- 2 花咲池田21
- 3 花咲浜寺
- 4 花咲新町
- 5 ライク羽曳野

開設予定ホーム



52 (仮称)
チャームプレミア京都岡崎
開設年月 2026年 5月
所在地 京都府京都市東山区
三条通白川橋東入
5丁目(工事中)
居室数 60室



54 (仮称)
チャーム明石西新町
開設年月 2026年11月
所在地 兵庫県明石市田町
1丁目(工事中)
居室数 90室



53 (仮称)
チャームスイート京都松ヶ崎
開設年月 2026年 9月
所在地 京都府京都市左京区
松ヶ崎六ノ坪町6番
(工事中)
居室数 80室

2028年
6月期までの
そのほかの
開設予定
ホーム

- (仮称) チャームプレミア甲南山手
- (仮称) チャーム尼崎西昆陽
- (仮称) アテニティ尼崎西昆陽

介護業界の常識を打ち破り、 様々な社会課題に積極的に取り組んでまいります。

「原点回帰」を謳う中期経営計画の初年度となる2026年6月期(以下、「当期」)、報告セグメントを「介護事業」と「その他事業」に集約し、本業である介護事業に集中する体制に舵を切ったチャーム・ケアグループ。当上半期における取り組みの現状と進捗、ならびに今後の方向性について、代表取締役会長兼CEOの下村隆彦に聞きました。

当上半期のポイント

介護事業では、ホームと本社が一体となった入居営業の取り組みが奏功したことに加え、既存ホームと、前期M&Aで取得したホームの入居促進が着実に進んだことから、堅調な増収を達成いたしました。利益面では、インフレ環境下で様々なコスト上昇が発生しましたが、ホーム運営における業務効率化によりコスト吸収を図り、大幅な増益を実現いたしました。なお、当期から中間配当を実施し、年間配当37円(予想)のうち20円を2025年12月31日を基準日として配当させていただく予定です。

Q 介護事業を中心に、当上半期のレビュー、ならびに通期見通しの考え方をお聞かせください。

A 当上半期における運営ホーム数の合計は111ホーム、居室数は7,509室となりました。そのうち、グループ3社運営のホーム数合計が9ホーム、居室数合計が681室となりました。また、当社運営のホームに加え、グループ会社運営のホームにおいても、入居率は高い水準で推移いたしました。

当上半期は、売上高・利益とも、概ね順調に推移いたしました。介護事業において、ホームと本社が一体となって入居営業を推進し、ご入居者様の数は着実に増加いたしました。中期経営計画では、2028年6月期に連結売上高552億円、同営業利益63億円を目指しておりますが、その前提となる定員数は9,581人となり、1万人規模が視野に入っております。質を担保したホーム運営に向けて、経営基盤を一段と強化すべきステージに立っていると認識しております。

当期より、報告セグメントを「介護事業」と「その他事業」に集約し、当期進行中の不動産案件は、その他事業に含めるとともに、開示をより透明性の高い内容に更新いたしました。介護事業では、前期に取得したM&Aホーム案件の統合プロセス(PMI)も順調に進み、グループ全体の底上げに寄与しております。

事業を取り巻く環境は、インフレの進展により、各種コストの上昇が続いておりますが、当社グループは、これを単なる「負担」として捉えるのではなく、「生産性の向上によってコスト増を吸収し、さらなる成長につなげていく」機会と捉えております。

現在、最も注力している「少数精鋭プロジェクト」では、IT技術の活用や業務の役割分担を明確化することで、少ない人数でも質の高いサービスを提供できる体制づくりに取り組んでおります。業務の効率化と生産性向上を通じて生まれた利益を原資として、ベースアップを含む社員の処遇改善を継続的に実施しており、当社の給与水準はすでに業界トップレベルにあると自負しております。

経営の基本は、売上収益を最大化し、コストを最小化することにあります。入居促進による売上高の最大化と、少数精鋭の運営体制によるコスト最適化を両輪として、インフレを上回る生産性の向上を実現し、通期予想の達成に向けて邁進してまいります。

Q 介護事業の当上半期における施策の進捗、今後の強化ポイントについてお聞かせください。

A 中期経営計画における介護事業への「原点回帰」の方針のもと、「現場力」の向上によるご入居者様へ選ばれるホームの増強、処遇・職場環境の改善等による人材強化、少数精鋭・DX化による生産性の向上に取り組んでおります。これらの取り組みを通じ、サービスや社員の「質」のさらなる追求を実践してまいります。

■現場力の向上に向けた教育研修の強化について

現在、私が最も情熱を注いでいるのが困難ケアと身の回りのお世話をする「ケアの分業化、専門化」です。困難ケアはスキルの高いスタッフに任せ、他のスタッフが身の回りのお世話に専念できる環境を整えることで、ケアの質の向上と効率化を更に推し進めていきたいと考えています。

その実現に向けては、現場力の向上が必須です。教育研修については、研修センターでの座学よりも現場OJTを重視する方針のもと、教育研修本部の人員を増強し、課題のあるホームを抽出して、3~4か月間集中的にインストラクターが訪問指導を行う体制で現場力の向上を図っております。

「少数精鋭」の「少数化」については、前期、それなりの成果を上げることができ、それにより創出された利益を従業員の処遇改善に還元いたしました。その結果、当社の給与水準は業界トップレベルに達したと認識しております。一方、「精鋭化」についてはまだ道半ばです。

サービスの質を落とさず「少数化」を図る以上、一人ひとりが「精鋭」でなければなりません。当期は現場でのOJTに加え、階層別の研修プログラムをさらに拡充いたしました。単なる技術習得ではなく、チャームケアの哲学を共有し、自ら考えて動ける人材を育てることが目的です。このように、当期は一人ひとりのスキル向上を図り、ホーム全体の底上げにつなげてまいります。

■処遇・職場環境の改善のための取り組みについて

選択的週休3日制の取り組みは大きな成果を上げております。前期の選択率は近畿圏で約60%、首都圏で52~53%に達しており、私が目標としていた50%以上を十分に達成できました。この取り組みは介護業界からも高く評価され、全国介護付きホーム協会から当社の定着ノウハウについて発表してほしいとの依頼をいただいております。

介護業界は24時間365日休みなしの運営が必須ですから、選

択的週休3日制は本当に実現できるのかと危惧されておりました。他社でも挑戦して失敗した例がありますが、当社が成功した要因は、まず希望者の多い少数のホームで「やってみる」ことから始めたことにあります。課題を一つずつクリアしながらノウハウを蓄積し、それを横展開していくことで、取り組みが進みました。

この成果は、新卒や中途の採用に新たな効果をもたらしました。特に新卒採用では前年の内定者数を大幅に上回り、早期に採用目標に到達し、さらに増加の勢いであったため最終的に110名で募集を締め切りました。当社は処遇面でも働き方の面でも業界トップレベルを実現しており、介護を志す人にとって魅力的な選択肢となっているようです。中途採用への応募も、前期比約2割増加し、離職率も低下しております。

■少数精鋭・DX化による生産性の向上の取り組みについて

介護DXの中核となる取り組み「3:0.9ホーム」につきましては、現在、近畿圏・首都圏それぞれ5ホーム、計10ホームで実証実験を進めております。西宮市では既に認可をいただきましたが、他の自治体についても行政にデータを提出し、承認を得る必要がございますので、しっかりとした運営実績を示すことで認可を取得してまいります。

3:0.9ホームを推進することは、業務効率化の格好のトレーニングになります。まずは、限りなく3:1に近づける運営力を磨くことが、今後の生産性向上につながると考えております。

IT・AI化については、ポータブルエコーの活用を推進してまいりました。当上半期は、60%以上のホームで積極的に活用できるようになりました。また、AIを活用したケアプラン作成支援システムの開発も進めております。当初4ホームで試作品の運用を開始し、改善を重ねた上で、全ホームへの展開を計画しております。このシステム導入によりケアマネジャーの業務効率が大幅に向上し、人員の最適配置の実現に寄与すると考えております。

このほか、新規開設・エリア拡大について、当期は10ホームの新規開設(M&A含む)を予定しており、計画通りに進捗しております。また、名古屋圏への進出につきましても、有力な物件情報が集まりつつあります。

M&Aを通じたホームの取得につきましては、2026年3月に株式会社ビケンテクノからの事業譲受を予定しております。これは仲介会社を介さず、先方の経営トップとの信頼関係から実現した案件です。「当社に任せたい」と言っていただけたことを大変嬉しく思っております。

Q 新規事業におけるAI技術を用いた介護事業者向けサービスの事業化の進捗について教えてください。また、「介護難民」救済のための取り組みなど、新たな展望についてお聞かせください。

A 新規事業の領域では、介護業界が抱える様々な社会課題に対し、従来の延長線ではない解決策を構想し、社会実装に挑戦してまいります。

虐待防止システムについては、2回目の実証実験を終え、いくつかの課題が明らかになりました。現在、改善策を検討しているところで、事業化には今しばらく時間がかかりそうですが、開発には当社グループの現場の知見を活かしており、業界全体の課題解決に資する事業と認識しております。

「介護難民」問題は、私が強い危機感を持っているテーマで

す。身寄りがなく独居で暮らす高齢者の中には、限られた年金収入しかない方も多くいらっしゃいます。有料老人ホームの入居費用を払えない、訪問介護も限界があるなど、将来どうなるのかと不安を抱えておられます。

加えて、介護事業者の倒産が過去最多と報道されておりますが、その陰には廃業がさらに多くあります。廃業によって行き場を失う方々も出ております。私は将来、こうした介護難民を救済できるホームを実現したいと考えております。具体的な構想はまだ検討段階ですが、当社グループが少数精鋭・DX化の取り組みを通じて積み上げる知見のもと、大幅にコストを抑えた運営モデルの構築を想定しております。

Q サステナビリティの取り組みに関し、特にヤングケアラー支援に係る地方自治体などとの協働が広がっています。取り組みを支える考え方や活動の進捗についてお聞かせください。

A ヤングケアラーの支援、そして若者の育成—これらはすべて、当社グループが社会から真に必要とされる存在であり続けるために欠かせない活動です。当社がこれまで成長してこれたことに対する社会への恩返し、貢献の想いを活動につなげてまいります。

ヤングケアラー支援については、特定非営利活動法人ふうせんの会との協働に加え、地方自治体との連携が着実に広がっております。尼崎市、神戸市、大阪市、横浜市、品川区に開設している当社ホームで「こどもたちが運営するカフェ」を展開しております。ヤングケアラーが自立した生活を送ることができるように当社が提供するサービスについて、自治体からお問い合わせをいただくケースも増えており、当社の取り組みへの認知度が高まってきたと実感しております。

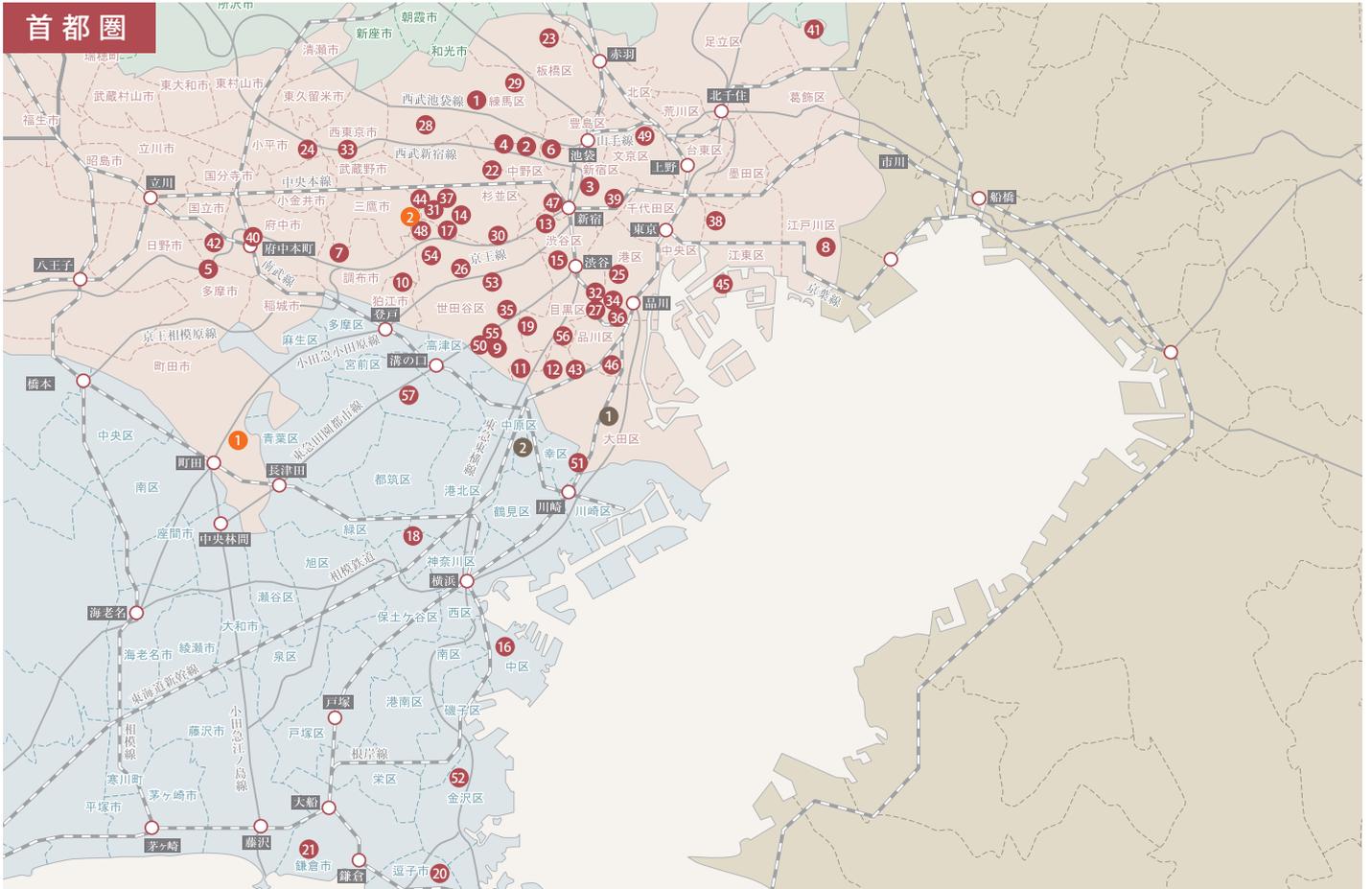
さらに貧困、教育格差、虐待など、こども達を取り巻く社会課題の解決に取り組む認定NPOキッズドアとの協働事業として、当社運営のホームにおいて、こどもの居場所の開設や学習支援施設の併設を実施することで、支援が必要なこども達へのサポートを行っております。

Q 株主の皆さまへのメッセージをお願いいたします。

A 業界が直面する社会課題に先陣を切って挑戦してまいります。

私は、日本の介護業界の常識となっている仕組みや縛りに疑問を感じることがあります。当社グループはそれらを打ち破り、積極的に社会課題に取り組んでいきたいと考えております。生産性を徹底的に高め、その成果で社員に報い、ご入居者様に最高のサービスを提供し、そして株主の皆さまには持続的な成長と配当でお応えする。この循環をさらに力強く回してまいります。

当社グループは、介護業界の常識に囚われず、人材確保、生産性向上、介護難民問題など、業界が直面する課題に先陣を切って挑戦し、介護業界をリードする存在であり続けたいと考えております。株主の皆さまには、引き続き当社グループの挑戦にご期待いただき、ご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



- 1 チャームスイート石神井公園
 - 2 チャームスイート新井薬師 さくらの森
 - 3 チャームスイート新宿戸山
 - 4 チャームスイート新井薬師 さくらの森 式番館
 - 5 チャームスイート京王聖蹟桜ヶ丘
 - 6 チャームプレミア目白お留山
 - 7 チャームスイート調布
 - 8 チャーム東葛西
 - 9 チャームプレミア深沢
 - 10 チャーム狛江
 - 11 チャームプレミア田園調布
 - 12 チャームスイート洗足池
 - 13 チャームプレミア代々木初台
 - 14 チャームプレミア永福
 - 15 チャームプレミアグラン 松漣
 - 16 チャームプレミア山手町
 - 17 チャームスイート桜上水
 - 18 チャームスイート新横浜
 - 19 チャームプレミア柿の木坂
 - 20 チャームスイート東逗子
 - 21 チャームプレミア鎌倉山
 - 22 チャームスイート高円寺
 - 23 チャーム板橋蓮根
 - 24 チャーム花小金井
 - 25 チャームプレミアグラン 南麻布
 - 26 チャームスイート経堂
 - 27 チャームプレミアグラン 御殿山
 - 28 チャームスイート旗の台
 - 29 チャーム光が丘
 - 30 チャームスイート代田橋
 - 31 チャームプレミア浜田山
 - 32 チャームプレミアグラン 池田山
 - 33 チャーム東伏見
 - 34 チャームプレミアグラン 御殿山 式番館
 - 35 チャームスイート世田谷上馬
 - 36 チャームプレミア御殿山 参番館
 - 37 チャームスイート荻窪
 - 38 チャーム清澄白河
 - 39 チャームスイート四谷
 - 40 チャーム府中番場
 - 41 チャーム水元公園
 - 42 チャーム府中日新町
 - 43 チャームスイート旗の台
 - 44 チャームスイート久我山
 - 45 チャームスイート豊洲
 - 46 チャームスイート品川大井
 - 47 チャームスイート西新宿
 - 48 チャームスイート北鳥山
 - 49 チャームスイート本駒込
 - 50 チャーム瀬田
 - 51 チャーム六郷
 - 52 チャームスイート能見台
 - 53 チャームスイート豪徳寺
 - 54 (仮称) チャームスイート千歳烏山
- グループ会社 株式会社グッドパートナーズ
 1 アテニティ玉川学園 2 アテニティ久我山
 グループ会社 CMケア株式会社 運営ホーム
 1 チャーム大森 2 チャーム新川崎



55 (仮称)
チャームプレミア桜新町
 開設年月 2027年1月
 所在地 東京都世田谷区新町
 1丁目(工事中)
 居室数 62室



57 (仮称)
チャームスイート宮前平
 開設年月 2027年4月
 所在地 神奈川県川崎市宮前区
 有馬2丁目(工事中)
 居室数 86室



56 (仮称)
チャームスイート目黒本町
 開設年月 2027年3月
 所在地 東京都目黒区目黒本町
 4丁目(工事中)
 居室数 72室

2028年
 6月期までの
 そのほかの
 開設予定
 ホーム

- (仮称) アテニティ調布柴崎
- (仮称) チャームスイート東戸塚
- (仮称) チャームスイート国分寺光町
- (仮称) チャームスイート鶴沼海岸
- (仮称) チャームスイート青葉台
- (仮称) チャームプレミアグラン 石神井公園
- (仮称) チャームスイート千鳥町
- (仮称) チャームプレミアグラン 参宮橋
- (仮称) チャームスイート宮崎台
- (仮称) チャームプレミア千駄ヶ谷
- (仮称) チャームスイート雪が谷大塚
- (仮称) チャームスイート草加氷川町
- (仮称) チャーム越谷赤山町

会社&株式情報

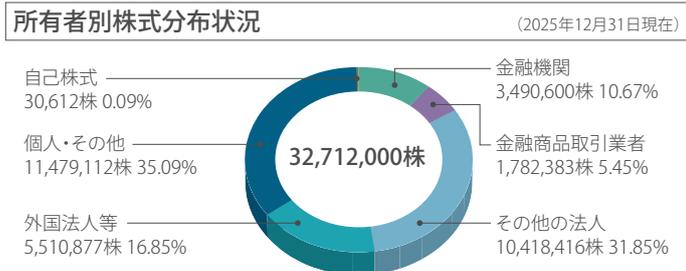
会社概要		(2025年12月31日現在)
商号	株式会社チャーム・ケア・コーポレーション	
本社所在地	大阪本社 大阪市北区中之島3丁目6番32号 東京本社 東京都港区赤坂2丁目4番6号	
事業内容	有料老人ホームの運営ほか	
資本金	2,759,250千円	
従業員数	3,184名(パートタイマー、嘱託含む)	
運営ホーム数	111ホーム (うち株式会社ライク運営5ホーム、 CMケア株式会社運営2ホーム、 株式会社グッドパートナーズ運営2ホーム含む)	

役員				(2025年12月31日現在)
代表取締役会長兼CEO	下村 隆彦	執行役員	山田 智和	
代表取締役社長兼COO	小椋 史朗	執行役員	加藤 博志	
取締役執行役員	前田 好彦	執行役員	古川 郁太郎	
取締役執行役員	横山 滋樹	執行役員	伊田 幸太	
取締役(社外)	山澤 俱和	執行役員	遠藤 圭太	
取締役(社外)	西門 賢治	執行役員	森本 敏文	
取締役(社外)	田中 公子	執行役員	斉藤 亜希子	
常勤監査役(社外)	小酒 俊朗			
監査役	大鹿 博文			
監査役(社外)	榎本 堅			

株式の状況		(2025年12月31日現在)
発行可能株式総数	84,800,000株	
発行済株式の総数	32,712,000株	
株主数	7,725名	

大株主(上位10名)			(2025年12月31日現在)
株主名	持株数(株)	持株比率(%)	
株式会社エス・ティー・ケー	9,600,000	29.37	
下村 隆彦	5,308,600	16.24	
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,226,800	6.81	
野村證券株式会社	963,246	2.95	
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	917,100	2.81	
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE IEDP AIF CLIENTS NON LENDING 15PCT TREATY ACCOUNT	617,070	1.89	
UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT	491,900	1.51	
東急不動産株式会社	396,500	1.21	
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505044	375,000	1.15	
THE BANK OF NEW YORK 134088	368,200	1.13	

(注)持株比率は自己株式(30,612株)を控除して計算しております。



株主メモ	
事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月
基準日	定時株主総会 毎年6月30日 期末配当 毎年6月30日 中間配当 毎年12月31日
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵送物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日および12/31~1/3を除く)
インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
よくあるご質問(FAQ)	https://faq-agency.smtbj.jp/?site_domain=personal
公告の方法	電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。 (https://www.charmcc.jp/corp/company/) ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】
証券会社の口座をご利用でない株主さまは、上記「電話照会先」までご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、上記「よくあるご質問(FAQ)」サイトでご確認いただけます。

入金金・年会費無料 特典多数
チャーム・ケア友の会のご案内

会員資格	「友の会」入会の申し込みを行い、当社が承認した法人さま・個人さま
会費	入会金・年会費ともに無料
サービス内容	① 介護関連情報のご提供 ② 介護セミナー・講演会等のご案内 ③ 無料介護相談の実施 ④ 無料体験入居(2泊3日)のご提供 ⑤ ご入居時の優遇特典のご提供

ご入会方法・ご入会特典等の詳細につきましては当社ホームページ <https://www.charmcc.jp/friends/> をご覧ください。

株主アンケート

みなさまの **声** を
お聞かせください

<https://koekiku.jp>
アクセスキー 6062R1PH

抽選でギフト券を進呈!

サービス運営会社：株式会社プロネクサス
お問い合わせ：コエキク事務局
koekiku@pronexus.co.jp

